

平成23年9月分電力需給状況

需要の概要

平成23年9月分の販売電力量は、24億4千7百万kWh時、前年比 92.0%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、昨年の猛暑による需要増の反動に加え、東日本大震災以降の全国的な節電意識の高まりなどから、前年比 88.8%となった。

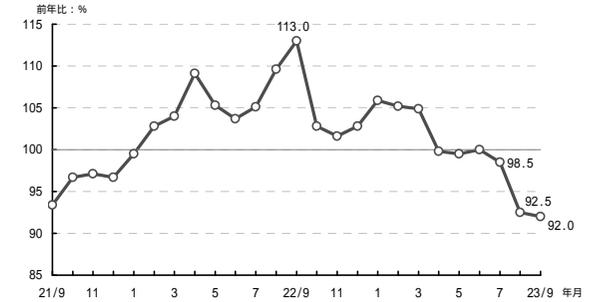
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様、気温要因や節電の影響などから、前年比 90.8%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプが前年を上回ったが、繊維や化学、鉄鋼などが前年を下回り、前年比 98.0%となった。

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	836	88.8
	電 力	181	87.1
	計	1,017	88.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	566	90.8
	産業用電力	864	97.3
	うち大口電力	(665)	(98.0)
	計	1,430	94.6
販売電力量 計		2,447	92.0
融 通		440	94.7

	電力量	前年比		
		23/9月	23/8月	23/7月
織 維	30	92.7	90.1	92.2
紙・パルプ	120	106.5	96.4	97.4
化 学	97	95.1	100.1	98.6
鉄 鋼	48	82.3	104.1	98.2
機 械	168	100.9	102.4	98.4
そ の 他	202	97.7	99.3	100.8
合 計	665	98.0	99.7	98.6

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温 ()

	23/8月				23/9月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	28.7	29.0	27.2	28.3	26.3	26.7	22.1	25.0
平年差	0.6	1.0	0.2	0.5	0.0	2.1	0.5	0.5
前年差	0.5	1.2	2.4	1.4	3.0	0.0	1.1	1.4

供給の概要

- 原子力は、伊方3号機の運転再開遅れによる稼働減により、前年比 42.0%となった。
- 水力は、豊水であったため、前年比 213.3%となった。
- これらの結果、火力は前年比 103.4%となった。

		電力量	前年比	備 考
原子力	(15)	445	42.0	出水率 142.0% (22年9月出水率 45.7%)
水力	(16)	468	213.3	
火力	(68)	2,051	103.4	
新エネ	(1)	35	131.6	
発電電計	(100)	2,998	91.2	
その他		15		
供 給 計		2,983	92.4	

注1. 新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況 (百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(92.5) 528	(93.2) 412	(91.5) 844	(91.4) 663

注.()内は前年比